



車輪梅

<鹿島中学校 学校だより>

【平成30年11月号③】

冷え込みが日ごとに増します

《重点目標》 『品格を高め、目標に向かってねばり強く取り組もう』

日々の授業や部活動と並行しての熱い取り組みが続きますが、これらの充実した活動によって、本校の生徒たちが心身ともに着実に成長していくことを期待します。
さて、11月に行われた学校行事と新たなチャレンジである表彰の概要を報告します。

避難訓練



【日常の備え】

11月28日(水)、火災を予想した第2回避難訓練を行います。緊急校内放送を合図に静かに校内放送に耳を傾け、冷静に行動し、校庭に避難します。避難訓練はどうしても緊迫感を欠くものになりがちですが、毎年ほとんど生徒たちは、真剣な表情で避難いたしますが、私語が多少見られます。

私たちは、東日本大震災を経験し、「**日常の備えや、避難の仕方、救助活動等が如何に大切か**」を勉強しました。そのような学習の積み重ねが生きた教訓として生徒達に身につけているものと思います。

今回の火災の避難訓練は、それだけにとどまるものではありません。災害はいつも私たちの身の回りで起きています。**地震・火災や水害、海山の遭難、車や自転車の事故などは日常茶飯事です。**

今後も、学校だけでなく、家庭や地域に生活していても、常に、どのように行動することが、被害を少なくできるかを考えてほしいです。



【パソコンによる作品表彰】

第68回福島県統計グラフコンクール入賞が以下のとおりです。3年の技術科で学習した内容を活用し、応募した中から、個人1名が入賞し、さらに奨励学校賞を県内6校の1校に選ばれました。出展された皆さんの成果です。

- 個人 菅原詩那 「Brainsの働き」
- 奨励学校賞 鹿島中学校

Brainsの働き

脳が活発に使える時間を知っていますか？
あなたは脳を有効に使って勉強していますか？

脳が活発に動き、勉強に適している時間帯が2つあるそうです。1. 下のグラフは鹿島中学校3年2組(28人)に聞きました。(H30.6.26実施)
2つ目は、平成23年度「社会生活基本調査」(総務省調べ)によると、日本人の平均起床時間はおよそ6時30分です。右の記事と比べてみましょう!

朝6時半から10時まで

2つ目は、「ご飯食べる前に宿題終わらせちゃいばさい」というのが当たりで、人間ももとは動物なので生きていく中で必要な食べ物の確保の時、脳が働くそうなんです。寝ているときの時間帯がいかがですか？

夕方の4時から夕食まで

1 <https://diamond.jp/articles/-/122352>

私たちのクラスと比べると、部活が終わるのが鹿島中は18時半なので夕食はおおよそ19時です。

私たちのクラスには**有効に脳を使っているのは3人しかいません**。これを覚えてあなたの勉強時間を見直してみよう！

<http://www.stat.go.jp/data/shakai/2011/index.html>

学業以外の勉強時間は？



3. 右のグラフの、縦軸は人数を表しています

南相馬市立鹿島中学校 3年2組の26人に聞きました。(H30.7.3実施)

1日に勉強を1時間やっている人が圧倒的に多いですね！

脳が活発に動く時間



4. 左のグラフは1日の脳が活発に働くのわかりやすくなりました。

グラフの小さい方は脳が活発に働く時間が、3~4時間程度らしいです。これを見て分かるように脳が活発に働く時間は少ないです。脳が活発に働く時間をどこに持ってくるか、あなたの生活を見直してみてください。

★他、様々なデータを活用した作品に溢れました。

【人権作文による表彰】

「第38回全国中学生人権作文コンテスト」**福島県大会**入賞者が、10月11日に発表されました。

県内多くの応募作品の中から、本校では以下の3人が、奨励賞を頂戴しました。ちなみに、奨励賞は、県内では36名のみの受賞です。

- 3年：高田 光太郎 「残された生命 (いのち)」
- 2年：大沼 未知 「夢を叶えるために」
- 2年：増田 紗英 「障害者を知ること」



【衣装デザインによる表彰】

過日、「FUKUSHIMA SOU2 All Fashion Challenge 2018」、デザインコンクール第1部(中高生部門)において、本校から以下の5作品が選ばれました。特に、佐藤美結さんは、南相馬市長賞(右写真)を、但野若菜さんは、優秀賞に輝きました。



佐藤美結、但野若菜、大沼未知、高野真歩、大原愛梨

今回、大沼未知さんは、自らの作品を着用しモデルとしても参加いたしました。

【今月のポイント】

不満の虫をたたきだせ！
道はそこから開ける